





	シロアリ	黒アリ
変態	不完全変態(蛹にならない)	完全変態(蛹になる)
働きアリ	 <p>数珠状 複眼ナシ くびれナシ</p>	 <p>"く"の字 複眼 くびれ</p>
羽アリ	 <p>羽は薄く、4枚ともほぼ同じ大きさ 根元に切離線があり、簡単に切り離せる ヤマトシロアリは黒色、イエシロアリは茶色 複眼がある</p>	 <p>羽は厚く、前羽が大きく、後羽が小さい 羽脈が太くて少ない</p>

シロアリと黒アリの違い

日本にはどんなシロアリが住んでいるのですか？

地球上には約2,500種のシロアリの生息が確認されており、わが国には22種前後が生息しています。そのうち、家屋に被害をもたらすシロアリは主に次の4種です。

土壌性シロアリ	ヤマトシロアリ	北海道北部を除く、ほぼ全国に分布
	イエシロアリ	関東以西以南に分布
乾材シロアリ	アメリカカンザイシロアリ	全国に点在
	ダイコクシロアリ	奄美大島以南の南西諸島と小笠原諸島に分布

わが国で家屋に被害をもたらすシロアリ4種

土壌性シロアリと乾材シロアリ

土壌性シロアリにとって水分は非常に重要で、土中から蟻道（ぎどう・シロアリの通るトンネル）を伸ばして水を運び、木材を加害します。

一方、乾材シロアリは乾燥した木材に含まれるわずかな水分で生きられるので、輸入家具からや、羽アリが飛来して小屋裏に上がります。土壌性シロアリとは侵入経路が異なるので、同じ措置では防ぐことができません。

乾材シロアリの中でも、特にいまアメリカカンザイシロアリが問題となっています。